

業界挙げて環境貢献活動

み重ねと会員の協力を呼びかけ

加山 順一郎さん



「一つひとつは小さく、各地区の青年部会で試みたが、みんなでがんばってCO₂排出削減すれば目に見える戦に取り組む「CO₂マネジメントプロジェクト」結果が得られる」と力いナスプロジェクト

な試みだが、みんなでがんばってCO₂排出削減すれば目に見える戦に取り組む「CO₂マネジメントプロジェクト」結果が得られる」と力いナスプロジェクト

をスタートさせた。企連連の「環境自生行動計画」の達成に向けて、参加登録企業がそれぞれ可能な範囲で省エネ

が可能なもので、省エネ対策に

を認めるのは、愛知県取り組む。

年次総会の青年部会を務める加山順一郎さん。社内法人と各取り組みは小さい

一歩さん。全国農業協同組合連合会が「全国の青年部会2千社が1社1つずつCO₂の削減すれば2千ト

議会は今になる」と、日々の積み重ねと会員の協力を呼びかけ

CO₂マイナスプロジェクト 各企業可能な範囲で省エネ

加山さんの父親が初代会長を務め、しばらくだった農業関連業界のまどろみ役として尽力した。先月から25年、業界にも積極的な環境対応が求められる変化の時代、親子二代で会長を務める。

プロジェクトの結果は今年1月、青年部会議会の第7回全国大会で発表される。「営業部会は社会基盤には欠かせない存在である。業界を挙げて環境貢献活動に取り組むことは、社会に相応の影響を与え、業界のイメージアップにもつながる」と明確を認める。(豊橋)

スピーカー

愛知県農業青年部会長
加山 順一郎さん

を認めるのは、愛知県取り組む。年次総会の青年部会を務める加山順一郎さん。社内法人と各取り組みは小さい一歩さん。全国農業協同組合連合会が「全国の青年部会2千社が1社1つずつCO₂の削減すれば2千ト議会は今になる」と、日々の積み重ねと会員の協力を呼びかけ